

研究機関：広島大学

研究課題名	同種造血幹細胞移植後の肺障害に関する観察研究
研究責任者名	広島大学原爆放射線医科学研究所 血液・腫瘍内科研究分野 教授 一戸 辰夫
研究期間	2020年8月21日（承認日）～2022年12月31日
対象者	2015年1月から2020年7月の間に、広島大学血液内科にて同種造血幹細胞移植を受けた患者さん。
意義・目的	<p>同種造血幹細胞移植後の肺障害・肺合併症は、重篤化することが多く、また難治であることが知られています。しかしながら、その病態、リスク因子などは不明な点が多く残されています。本研究は、同種造血幹細胞移植後の肺障害・合併症の実態・リスク因子を解明することで、肺合併症の予防、治療法の開発に重要なデータを得ることを目的としています。</p> <p>本研究は、造血幹細胞移植後の肺合併症の克服、さらにはより安全な造血幹細胞移植法・移植後管理法の開発に大きな貢献をすることが期待されます。</p>
方法	<p>本研究は、診療録（カルテ）情報を調査して行います。</p> <p>カルテから使用する内容は年齢、性別、血液検査結果（血球数、肝機能検査、腎機能検査、肺障害関連血液検査、感染症関連検査等）、血液疾患の診断名・移植時病期、化学療法歴などの治療歴、喫煙歴など生活歴、造血幹細胞移植関連情報、画像検査（胸部X線検査、CT検査等）、細菌培養検査などです。</p> <p>個人を特定可能な情報は解析に用いません。</p>
共同研究機関	なし
試料・情報の管理責任者	広島大学原爆放射線医科学研究所 血液・腫瘍内科研究分野 教授 一戸 辰夫
個人情報保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 Tel: 082-257-5861 広島大学 原爆放射線医科学研究所 次世代ゲノム細胞創薬 共同研究講座 特任准教授 西澤 正俊